



教育未来館  
Future Education Hall



#### ■ 建物概要

名称	愛知教育大学 教育未来館
所在地	愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1 愛知教育大学構内
延床面積	3,054.98 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造 3階建
基本設計	愛知教育大学財務部施設課
実施設計	株式会社総合企画設計 株式会社総合設備コンサルタント
工事監理	株式会社総合企画設計
施工	(建築) 矢作建設工業株式会社 (電気) 東邦電気工業株式会社 (機械) 株式会社トーエネック

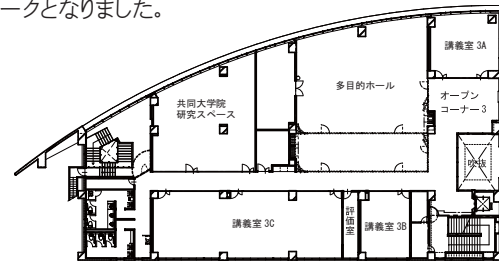
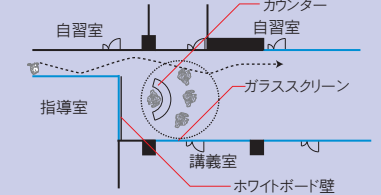
■ Concept

本学大学院は、修士課程とともに教職大学院及び共同教科開発学専攻(博士課程)が設置されており、スペースは間借りしていた不便な状態でしたが、本建物の完成により、スペースが集約化され運用が効率よくなります。また学内スペースの再配置も可能となり、本学の教育環境が一層充実したものとなります。本建物は正門の正面、小高いキャンパスへ向かうメインアプローチに沿って位置しています。学内に訪れる人をやさらかに導くように北面のメイン道路に沿って大きな弧を描くガラスのファサードとし、このガラス曲面が自然と調和しながら緩やかに伸びていく姿がキャンパスの新しいランドマークとなりました。

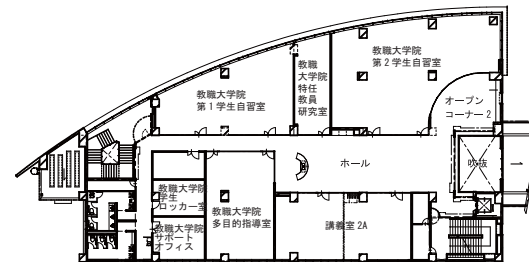


Hall

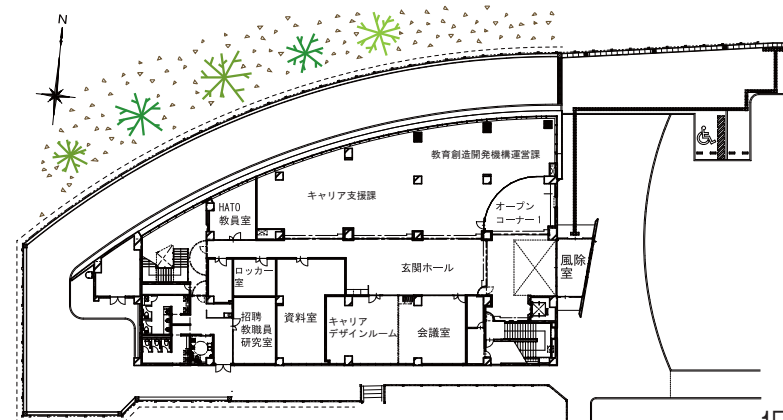
2階ホールは学生・教員のコミュニケーションアクティブラーニングの場。各所にホワイトボードやカウンターを配置し能動的な学習を誘発する



3F Plan



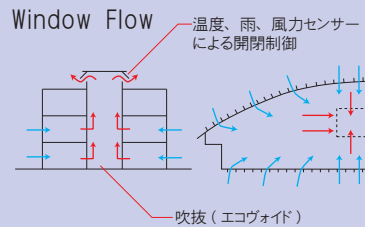
2F Plan



1F Plan



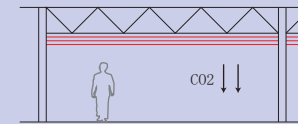
Environmental consideration [ 環境配慮 ]



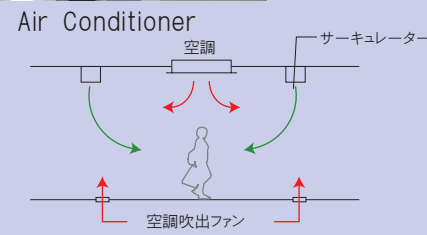
外部から吹抜上部へ抜ける自然な空気の流れを活かした自然換気システムの導入



LED Lighting



全館 LED 照明による低炭素化の推進

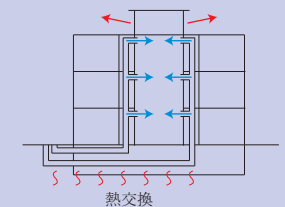


内温度差の解消を目的としたエアークンディショナー



土中・地下ピットに設けたエアダクト導入による熱負荷低減

Air Duct



屋上に 10kW の太陽光パネル  
1階エレベーターホールに電力モニターを設置し  
発電量や消費電力の「見える化」を実施

